

# 第4 1回建設業経理事務士検定試験

## 4 級試験問題

### 注 意 事 項

1. 解答は、解答用紙に指定された解答欄内に記入してください。解答欄外に記入されているものは採点しません。
2. 金額の記入にあたっては、以下のとおりとし、1ますごとに数字を記入してください。

↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
一	千	百	十	一	千	百	十	一
億	万	万	万	万	の	の	の	の
の	の	の	の	の	位	位	位	位
位	位	位	位	位				

3. 解答は、指定したワク内に明瞭に記入してください。判読し難い文字が記入されている場合、その解答欄については採点しません。
4. 設問中の各取引について、消費税は一切考慮しないこととします。
5. 解答用紙には、氏名・受験番号シール貼付欄が2ヵ所あります。2ヵ所とも、氏名はカタカナで記入し、受験番号は受験票に付いている受験番号シールを貼ってください。なお、受験番号シールがないときは、自筆で受験番号を記入してください。  
(氏名・受験番号が正しく表示されていないと、採点できない場合があります。)

〔第1問〕 次の取引について仕訳を示しなさい。使用する勘定科目は下記の〈勘定科目群〉から選び、その記号（A～R）と勘定科目を書くこと。なお、解答は次に掲げた（例）に対する解答例にならって記入しなさい。（24点）

（例） 現金¥100,000を当座預金に預け入れた。

- (1) 本社事務所用の建物を新築し、その代金¥5,000,000を小切手を振り出して支払った。
- (2) 本社事務員の出張のため、航空運賃¥50,000と宿泊費¥15,000を現金で支払った。
- (3) 現金¥800,000と土地¥2,000,000を元入れして、A工務店を開業した。
- (4) 現場事務所の賃借料¥30,000を現金で支払った。
- (5) 受注工事が完成したので発注者に引き渡し、工事代金¥800,000を発注者振出しの小切手で受け取った。
- (6) 銀行から¥1,000,000を借り入れ、利息¥10,000を差し引かれた手取額が当座預金に振り込まれた。

〈勘定科目群〉

A 現金	B 当座預金	C 土地	D 貸付金	E 建物
F 借入金	G 資本金	H 完成工事高	J 受取利息	K 受取家賃
L 通信費	M 経費	N 支払家賃	Q 旅費交通費	R 支払利息

〔第2問〕 次の文の  の中に入る用語として最も適切と思われるものを下記の〈用語群〉から選び、その記号（ア～ト）を解答欄に記入しなさい。なお、同じ記号を複数回使用しないこと。（8点）

- (1) 貸付金は  勘定に属し、完成工事高は  勘定に属する。
- (2) 試算表は  の正確性を検証したり、 を知るために  に作成されるものである。
- (3)  になって、会計期間中に記入した諸帳簿の記録を整理して締め切るとともに、貸借対照表と  を作成する手続きを  という。

〈用語群〉

ア 資産	イ 負債	ウ 資本	エ 収益	オ 費用
カ 決算	キ 期末	ク 期中	コ 勘定記録	サ 合計試算表
シ 残高試算表	ス 株主	セ 損益計算書	ソ 税金	タ 経営活動の概況
チ 臨時的	ト 定期的			

〔第3問〕 次の表の（ア）～（シ）に入る金額を計算し、その金額を解答欄に記入しなさい。（12点）

（単位：円）

年度	期 首			期 末			収 益	費 用	当期純利益または 当期純損失（△）
	資 産	負 債	資 本 （純資産）	資 産	負 債	資 本 （純資産）			
a	（ア）	60,000	12,000	（イ）	58,000	（ウ）	90,000	（エ）	15,000
b	（オ）	45,000	（カ）	（キ）	55,000	20,000	（ク）	70,000	10,000
c	90,000	58,000	（ケ）	74,000	（コ）	（サ）	40,000	（シ）	△3,000

〔第4問〕 乙工務店の次の<資料1>及び<資料2>に基づいて、解答用紙の合計残高試算表（20×9年1月31日）を完成しなさい。（30点）

<資料1> 20×9年1月1日の勘定残高は次のとおりである。

現金 ¥558,000 当座預金 ¥335,000 備品 ¥100,000 借入金 ¥300,000 資本金（各自計算）

<資料2> 20×9年1月中の取引は次のとおりである。

- 7日 手許現金を補充するため、小切手¥100,000を振り出した。
- 10日 本社事務用のノートと伝票を買い入れ、代金¥8,000は現金で支払った。
- 13日 工事用資材を購入し、その代金¥55,000は小切手を振り出して支払った。なお、同資材は購入先から工事現場に直送した。
- 14日 工事現場の諸経費¥66,000を現金で支払った。
- 17日 受注工事が完成したので発注者に引き渡し、工事代金¥500,000は小切手で受け取った。
- 18日 借入金の利息¥3,000を小切手を振り出して支払った。
- 20日 本社の当月分電話代¥20,000が当座預金から引き落とされた。
- 24日 本社事務員の当月分給料¥250,000を現金で支払った。
- 26日 現場作業員の当月分賃金¥280,000を現金で支払った。
- 30日 本社事務所の当月分家賃¥70,000を小切手を振り出して支払った。

〔第5問〕 次の事項を参照のうえ、解答用紙の精算表を完成しなさい。（26点）

- (1) 当期末において工事はすべて完成し、引渡し済みである。
- (2) 工事に関する原価は、すべて完成工事原価勘定に振り替える。